



〈山口市の花木〉

山口県明るい選挙啓発ポスター



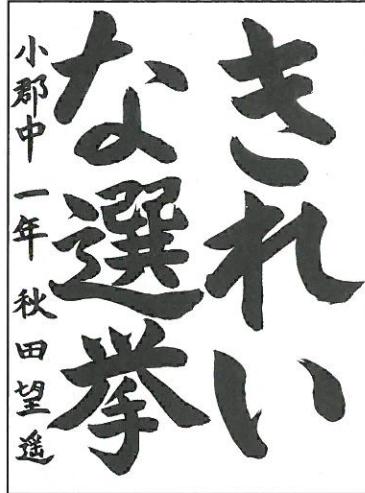
☆山口県選挙管理委員会委員長賞
山口市立湯田中学校2年 田村美葵

山口県明るい選挙啓発標語

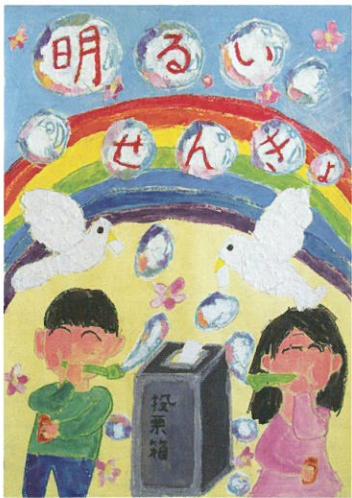
せんきょけん

まだないぼくも
ついていく

山口県明るい選挙啓発習字

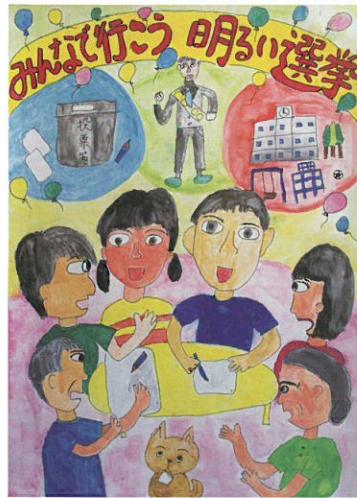


☆山口県選挙管理委員会委員長賞
山口市立小郡中学校1年 秋田望遥



☆山口県明るい選挙推進協議会会長賞
山口市立湯田小学校3年 田中 華

☆山口県選挙管理委員会委員長賞
山口市立大内南小学校1年 濱村敦斗



☆山口県明るい選挙推進協議会会長賞
山口市立陶小学校5年 福江 泰河

平成29年秋 山口市長選挙

編集・発行

山口市明るい選挙推進協議会

(山口市選挙管理委員会事務局内)
電話 083-934-2877

『私は投票に行きます!!』

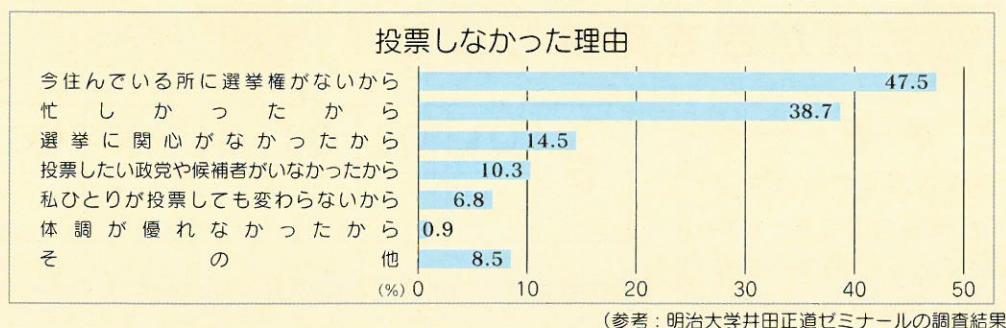
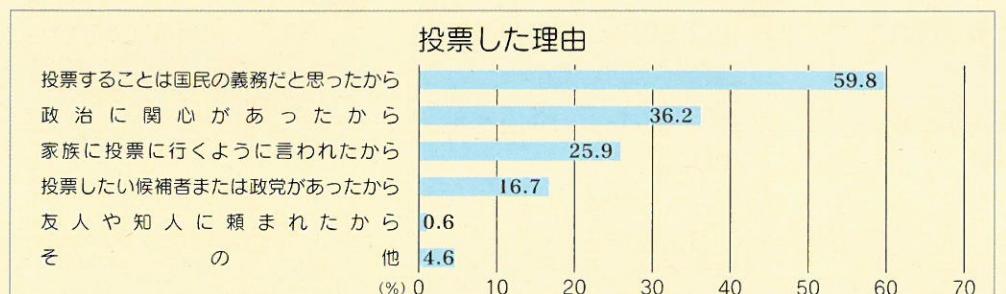
18歳選挙権始まる

18歳投票率50%超す 若者、投票に義務感が60%

2016年7月の参議院選挙から18歳選挙権が実施され、総務省が発表した全国の18歳～19歳の投票率は、45.45%でした。18歳が51.2%で19歳の39.7%を上回りました。

投票に行った理由で最も多かったのは、「投票は国民の義務だ」の59.8%、次に「政治に関心があった」の36.2%でした。これは、高校などで投票を促す啓発活動が推進され、18歳の多くが自分の問題として意識したからと考えられます。

投票しなかった理由は「今住んでいる所に選挙権がないから」の47.5%、「忙しかったから」の38.7%、「選挙に関心がなかったから」の14.5%となっています。地元を離れて進学する学生は、住民票を実家に残していることから投票しないケースが多いことが分かりました。



(参考：明治大学井田正道セミナーの調査結果)



※1 期日前投票：選挙期日(投票日)に仕事や旅行など用事があって投票に行けない場合に、選挙期日前に投票を行うことができます。

※2 投票所入場券：投票所入場券を紛失してしまっても、投票所で受付の係員に申し出れば投票ができます。

※3 選挙人名簿：18歳になれば選挙権を有しますが、選挙権行使するためには、市町村の選挙管理委員会が管理する「選挙人名簿」に登録されなければなりません。進学や就職などで地元を離れて生活し、住民票を実家のある市町村に残している方は、今住んでいる住所に住民票を移しましょう。

平成29年秋 山口市長選挙！

投票に行き、自分の意思を示そう

初めて投票した若者の声

— 井本元気さんに聞きました —

(18歳、山口市大内地域在住)

Q 初めて投票した感想は？

自分の一票が、18歳の私の意見として結果に反映されるので、軽い気持ちで投票するのはいけないと感じました。

Q 投票箱に入れる瞬間、どんなおもいでしたか？

少し緊張しましたが、これで自分も大人の仲間入りをしたと実感しました。

Q 何を重視して投票先を選びましたか？

職場の上司に立候補者の人柄等を聞いたりしましたが、最終的には自分で考え、人物本位で決めました。

Q 演説会等で候補者の主張を聞きましたか？

演説会には忙しくて行けませんでしたが、候補者の主張はニュースや新聞で知りました。

Q 投票所の雰囲気はどうでしたか？

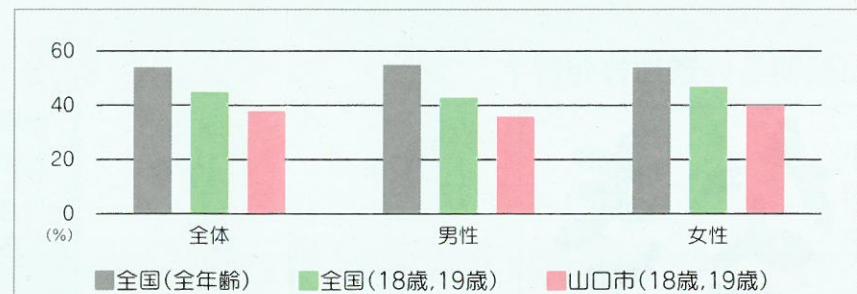
勤務の都合で期日前投票を行いました。私の年齢が18歳でも、投票所の方は皆、同じ一票として扱われているのに感激しました。

Q 投票率を上げるために、どのようにしたら良いと思いますか？

例えば、投票に行けばポイントが貰えるとか。投票にいきたくなるような、魅力ある仕組みがあれば良いと思いました。

山口市は全国平均を下回る！

参議院選挙、全国と山口市の投票率の比較



全国の投票率(18歳、19歳の合計及び男・女別)と、山口市の投票率を比べると、山口市はいずれの値も下回っています。

私達は、市民の皆様が選挙を自分自身の問題として意識してもらうように、様々な啓発活動に取り組んでいます。

もっと政治(選挙)に関心を！

投票率の向上に取り組んでいます

- 1 「期日前投票所」を県立大学、山口大学のほか、市内の大型店舗に開設するなど「有権者が投票しやすい環境整備」に努めています。
- 2 明るい選挙の啓発活動として、市内の児童、生徒に対してポスター、習字、標語の作品募集を行っています。
- 3 広報紙「さくら」で、選挙に関するさまざまな啓発や取り組みを紹介しています。
- 4 成人式会場での新成人に対する啓発活動や選挙前の街頭啓発等を行っています。

ガ・センキョ クイズ

あなたの一票でくらしが変わる
共に学ぼう！投票に行こう！



クイズに挑戦！

Q1

投票所入場券を紛失してしまいました。投票は？
A：できる
B：できない

Q2

投票日に都合により投票に行けない場合、期日前投票は？
A：できる
B：できない

Q3

昨年7月の参議院選挙で山口市の18歳、19歳の投票率は全国平均に比べて？
A：下回った
B：上回った

Q4

今年山口市で予定されている選挙は？
A：市議会議員選挙
B：市長選挙

Q5

山口市明るい選挙推進協議会が啓発活動の一つとして発行している広報紙名は？
A：つばめ
B：さくら

Q6

昨年7月の参議院選挙で若者が投票に行かなかった理由で最も多かったのは？
A：今住んでいるところに選挙権がなかったから
B：忙しかったから



はがきで応募しよう！



あとがき

昨年7月の参議院選挙では18歳選挙権がはじめて行使されました。この歴史的な改革に対応して、アクティブ・ラーニングとも総称される様々な主権者教育がはじまっています。投票率から一応の成果がうかがえます。

「継続は力なり」と言われるように、今後も高校生をはじめとした若者への主権者教育の更なる充実に期待したいものです。

最近は選挙離れ社会と言われるように、投票率の低迷が長く続いている。選挙権は私達に与えられた大切な権利でありますので、これからも投票行動に活力を持ち続けていきたいものです。

答	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6

- ◎応募資格 市内に在住の方
- ◎応募方法 4月15日（当日消印有効）までに、
はがきに
①答え（Q1～6）②郵便番号
③住所 ④氏名 を明記し
〒753-0074
山口市中央五丁目14番22号
山口市選挙管理委員会事務局内
「山口市明るい選挙推進協議会」宛へ
送ってください。
- ◎当選者の発表は、正解者の中から抽選で30名の方に、
図書カードの発送をもってかえさせていただきます。
- ◎個人情報は適切に取扱い、目的外には使用しません。